

暑さも台風も太平洋高気圧の勢力次第

夏を代表する高気圧である太平洋高気圧は、9月になると、勢力を弱め、大陸からの高気圧が張り出してくるようになります。大陸からの高気圧は、乾燥した寒気を運んでくるため、秋晴れと言われるような澄んだ晴天をもたらしてくれます。この大陸からの高気圧と太平洋高気圧との境目が秋雨前線となります。

今年は梅雨明けが早く、7月はじめから関東地方は太平洋高気圧に覆われており、7月は暑い日が続きましたが、9月になっても、太平洋高気圧の勢力が強いと、「残暑」と言われるように気温が高い日が続いてしまいます。

9月は台風のシーズンでもあり、過去にも発達した台風が接近し、大雨を降らせたことがありました。台風は、太平洋高気圧の縁をまわるように進む傾向があるため、高気圧の勢力が弱まるこの時期は、台風も接近しやすくなってきます。この時期は、台風の影響で、年間で最も降水量が多くなるため、大雨が降り、土砂災害や河川の増水なども起こりやすくなります。

今年の夏の気候は

気象庁の長期予報によりますと、関東地方の気温は9月は平年並か高く、10月はほぼ平年並み、降水量もほぼ平年並の見込みです。

平年の値（日立市役所）

| 項目 | 9月 | 10月 | 11月 |
|----------|-------|-------|-------|
| 平均気温（℃） | 21.8 | 16.8 | 11.9 |
| 降水量（mm） | 178.8 | 173.3 | 78.3 |
| 日照時間（時間） | 134.3 | 151.2 | 157.9 |
| 平均湿度（%） | 80 | 74 | 67 |

平年値（1981～2010年の30年間の平均）

【9月から11月の1953年からの極値の記録】

○日最大1時間降水量

88.0mm(1999年10月27日21時14分)

過去の気象の特徴は月ごとにホームページに掲載しています。

生活安全課と共同運用の「日立市の防災と天気」Facebook ページと Twitter もご利用ください。

※日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP 電話 050-5528-5066 へどうぞ。